



令和元. 7. 19 第4号

自分の時間を有効に

校長 山下 昌永

例年よりも梅雨が長く日照時間も短いことから、学校では熱中症への心配が少し軽減されているところですが、農作物の生育やレジャー産業への影響等、さまざまな心配がされているところです。中学校は例年通り 20 日から夏季休業に入ります。これから厳しい暑さの毎日が続くことと思いますが、生徒一人ひとりにとって思い出に残る有意義な休業期間となることを願っております。

夏季休業が始まると、多くの生徒が日常の学校生活や部活動の取組が一区切りする時期を迎えます。自分が自由に使える時間をどのように有効に使うことができたか、これで夏季休業の充実度も違ってきます。最近、「成功者の自分の時間研究」という本を読みました。時間の使い方が上手なほうではない私が自己啓発のために読んだものですが、中学生にも参考になる部分がありましたので紹介します。



○忙しくても時間が確保できる 3つの方法

①課題のゴールを考える

- ・常に仕事のゴールを念頭に置いて、全体のプロセスの効率化を図ることが、短時間で生産性を高めることになる。

②一日の時間割表を作る

- ・同じ仕事を 1 日中やるよりも、異なる仕事をコマ切れにして、途中で休憩をはさむほうが仕事の効率は上がる。
- ・「TO DOリスト」を作成する、それぞれの課題にどれくらいの時間がかかるか（かけるか）、休憩をどれくらいとるかを記入するなど、具体的に時間配分をする。

③時間の密度に濃淡をつける

- ・集中力を長続きさせるために、「のんびりしながら行う仕事」「普通でやる仕事」「集中力と作業スピードを高める仕事」と 3段階に仕事を分けて行う。
- ・考えたりアイデアをひねり出したりするときこそ集中力とスピードを高めるほうが効率よく時間を使うことができる。

部活動では 3 年生にとって最後の大会が行われており、どの種目でも緊張感があふれる見応えある試合ばかりです。保護者の皆様が会場に足をお運びいただき、熱い声援を送ってくださいましたおかげで、生徒一人ひとりがベストを尽くして大会に挑むことができましたと思います。大変ありがとうございました。これから大会を迎える種目もあり、引き続き応援をよろしく願いいたします。

この夏もさまざまな地域行事に本校の生徒がボランティアとして参加する機会をいただいております。参加した生徒が地域の方と顔の見えるつながりができ、「地域に住む一人としての自分」を意識できるように願っております。よろしく願いいたします。

地区懇談会

7月5日（金）に地区懇談会が行われました。

笠間地区と小菅ヶ谷地区にわかれて、地域や保護者の方々や、笠間小・西本郷小職員PTA役員の方々、本校職員の約90名で、「地域の中で子どもたちの過ごし方」というテーマのもと、「登下校の様子」「携帯電話の使い方やトラブルとの向き合い方」「公共の場所でのマナー」「地域のボランティアへの参加」などについて懇談会が行われました。

両会場ごとに参加者の自己紹介を行い、各学年ごとに4月からの様子について中学校職員から話がありました。グループごとに、夏休みを前に地域と家庭でどのように子どもを守っていくか、またこれから目指す生徒の姿について、具体的な意見が交わされました。



携帯電話の使用によるSNSなどのトラブルや、家庭での使用時間の問題などについて、どのように学校や家庭が対応しているか具体的な意見が多く出ました。家庭での使用のルール（使用は22時まで、リビングで使用する、など）や、実際に起こったトラブルの例などについて情報交換を行いました。

携帯電話に限らず、ささいなことでも話し合える関係（地域と学校、保護者と学校、親子など…）があれば、様々なトラブルを未然に防ぐことができるというグループ内のまとめもありました。

また、地域でのボランティアやキャンプなどに参加する児童生徒の様子や、防災訓練での中学生の活躍の様子などの話もありました。

学校運営協議会(第2回)の協議から

発足して2年目となる本校の「学校運営協議会」は、西本郷中学校ブロックとして小学校や地域と連携して、児童生徒の健全な成長とスムーズな中学校への接続ができることを目指しています。

7月9日（火）に開催された第2回目協議会では、「地域連携委員会」「学習支援委員会」「学校経営委員会」の3つの分科会に分かれて、今年度の本格的な協議が始まり、今までの成果をさらに深化すべく積極的な意見交換が行われました。

地域連携委員会では、ボランティアの受け入れの一本化を目指すだけでなく、地域の一人としての意識を高めることなど、学習支援委員会では学習会の運営についての新たな具体的提案、学校経営委員会では、西本郷中ブロックとしての地域学校協働本部のありかたについてなどが話し合われました。

全体会では、学校施設の問題として武道場の問題が取り上げられました。本校は、武道場が未整備であり、仮の武道場については、閉め切っていることにより高温となるため、ダニの発生やハウスダストアレルギーなど、生徒の健康への影響が懸念されます。学校運営協議会として、教育長に対して武道場の早期建設を希望するとともに、暫定措置としてのエアコンの設置を要望する「学校運営協議会意見書」を提出することになりました。



「栄区の現状と今後のプランについて」の講演会

今年、4年目となる地域学習。自分たちの住む栄区について知ろうという本校2年生の学習活動です。1クラス6班に分かれ、それぞれテーマを設定し9月には現地調査に出かけます。7月10日(水)には、地域学習の一環として栄区役所区政推進課の田中様、横山様に「栄区の現状と今後のプランについて」の講演をしていただきました。栄区には緑豊かな場所がたくさんあり、問題はあまりないと感じますが、少子高齢化や空き家問題、交通整備率の低さなど様々な課題があり、その課題について区民の方々から意見をもらいながら解決していることが分かりました。子どもたちは、これからの自分たちの調査に役立つような内容をしっかりメモしながら真剣にお話をうかがっていました。以下は、生徒の感想の一部です。

- ・栄区は平和な街だと思っていたけど、いろいろな問題があると思った。
- ・少子高齢化や空き家などたくさんの課題があるとともに緑や水に恵まれているいい点もたくさんある事を知った。現地調査では、歩いているときに周りを見て、課題を探せたらいいと思った。
- ・栄区は緑が多いということを知りました。また、栄区は道路もたくさんあるし、駅もあるので今まで気づかなかったけど、交通の整備率が低いということに驚きました。



横浜市から西本郷中学校へ配当された予算(今年度の予算)

■ 令和元年度学校予算執行計画

費目	予算額	備考
報償費	70,000	外部講師謝金等
消耗品費	8,000,000	文房具、教材・教具等
食糧費	50,000	行事来賓用菓子
印刷製本費	20,000	校名入り封筒印刷
修繕料	560,000	教具等修繕
通信運搬費	230,000	切手、ハガキ、代表生徒交通費、進路関係書類郵送代
手数料	650,000	図書装備、ピアノ調律等
委託料	304,000	廃棄物処理
使用料及び賃借料	180,000	緊急時生徒病院移送タクシー、モップレンタル、行事引率職員企画料
学用器具費	1,000,000	学校備品
図書費	972,000	学校図書
施設小破修繕料	2,002,560	校舎修繕
施設手数料	30,240	
校地整備用修繕料	64,500	校地修繕
合計	14,133,300	

◇部活動夏季大会 速報◇

卓球部

栄区中学校卓球大会 R元年7月7日(日) 於 西本郷中学校

男子個人

優勝 寺田 陽 準優勝 岡村 隆成 3位 下田 愛太郎
3位 杉本 大和 5位 清松 成夢 5位 市川 雄太

女子個人

優勝 鈴木 美羽 準優勝 林 優希 3位 栃木 良美 3位 高間 優奈
5位 大曾根 杏那 5位 杉本 奈津希 5位 高橋 姫理 5位 室井 美季

陸上競技部

神奈川県選抜陸上競技大会 7月6日(土)、7日(日)

女子共通四種競技 及川理子 優勝 総合得点・2500点
1年男子1500m 池内奏斗 5分01秒45
1年男子走幅跳 町田一樹 4m53cm



剣道部

横浜第6ブロック予選会 女子団体4位(市大会出場)

野球部

横浜市総合体育大会 野球の部

第2回戦 対 大島中 3対0 勝利

第3回戦 対 菅田中 延長10回 1(1)対1(2) 敗退

囲碁部

文部科学大臣杯小中学校囲碁団体戦神奈川県予選 7月14日(日)
於 相模原市民会館

7位 (選手権戦) 石川遥菜 加藤崇也 森上蒼一郎

5位 (A級戦) 西田陽祐 河合永樹 岩瀬遼河

4位 (B級戦) 尾花杏衣 池田拓馬 田中優成

サッカー部

横浜市総合体育大会

3回戦 対 汐見台中学校 4-1

4回戦 対 六角橋中学校 0-3

8・9月のおもな予定

8/17(土) 地域ふれあいフェスティバル

8/27(火) 2学期始業式

8/27(火)～8/30(金) 教育相談週間

9/1(日) 夏の地域防災訓練(本校)

9/22(金) 授業参観、保護者会、進路説明会2年

9/26(木) 2学期中間試験(英・社・数)

9/27(金) 2学期中間試験(理・国・学活)



8月27日(火)が始業式です。

8:30登校、8:45始業式開始です。